

# もばら の 議会だより

第140号

令和元年5月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<http://www.city.mobara.chiba.jp/>



豊田川沿いのソメイヨシノと菜の花

## 令和元年度一般会計予算など25議案を可決

平成31年第1回定例会は、2月20日から3月15日までの会期24日間で開かれました。

この定例会では、市長から令和元年度茂原市一般会計予算を初めとした予算関係10議案並びに茂原市民会館等建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定案、茂原市空家等の適切な管理に関する条例制定案、茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定案など15議案の計25議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

※今定例会で「平成31年度」を用いた議案・質問事項等は、「令和元年度」に改めて表記しています。

### 主な内容

- P2～P5 ..... 一般質問
- P5～P6 ..... 議案の概要
- P7 ..... 採決結果一覧
- P8 ..... 議会報告会の概要

### 3月定例会

一般質問

3月定例会における一般質問は、2月27日、28日の2日間にわたり7名の議員により行われました。

田畑 毅議員 (もばら会)

○新給食センターについて

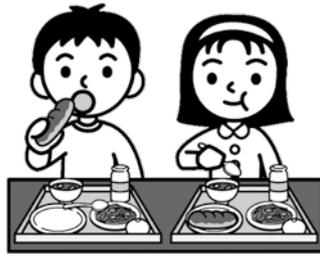
問 本年9月から供用開始が予定されている新給食センターでの食材の調達方法とアレルギー食の対応について、市の考えを伺う。また、調理場の見える化を食育に繋げていく方策を伺う。

答 食材調達は新給食センター移行後も、これまでと変わらず市が行う。食材は、茂原市産、千葉県産、国産の順で発注し、今までどおり地産地消に努めていく。

アレルギー食の対応については、アレルギー対応食専用の調理室を設置し、卵と乳製品の2品目を取り除いた対応食を提供する。個別の専用容器に入れて、学校に配送するまで6回以上の確認作業を行ったうえで提供する予定になっている。アレルギー対応食は子どもの命に直結するこ

とから、安全性を最優先に考え、保護者との面談を重ねたうえで提供する。また、卵と乳製品以外にアレルギーを持つ児童生徒は、今までと同様に成分の入った詳しい献立表を配付し、さらに不安のある場合は弁当持参となる。

また、調理場の見える化について、新給食センターでは2階の研修室から調理室の様子を見学できる造りとなっており、子どもたちが見学の際に調理の様子などを直接見ることで、毎日食べている給食や食物への関心を高め、効果的な食育学習に繋がるよう活用していく。



○学校再編について

問 現在、本納中学校において、本納小学校と新治小学校との小中一貫型校を進めているが、どのような特色のある教育を目指していくのか。また、小中一貫教育で目指す学

校教育目標とはどのようなものか、将来的に義務教育学校とする考えがあるのか伺う。

答 本納地区では、3つの小学校と中学校で小中一貫教育を目指していく。具体的には、小中学校9年間で育成する子ども像を設定し、学校教育目標を策定していく。学習面では、外国語や理科などで中学校の教員を活用した教育を行ったり、また、学校行事や部活動で小中学生の交流の場を設けることで、中一ギャップの解消も期待できる。

一般的に、小学校では6年間、中学校では3年間でそれぞれ目指す子ども像を描き、学校教育目標を掲げるが、小中一貫教育では、小中学校9年間で育成する子ども像を設定し、地域性や子どもたちの実態を踏まえて学校教育目標を策定する。

義務教育学校については、先進校を視察するなど、義務教育学校の効果を検証しながら、調査研究を行っていく。

その他の質問事項

(田畑 毅議員)

- ・令和元年度予算について
- ・茂原には工業団地について
- ・水害対策について

飯尾 暁議員 (日本共産党茂原市議団)

○食糧・農業を取り巻く情勢の推移、変化への対応について

問 農政や食糧供給、食糧安全保障に対する国政の評価と、低下する食糧自給率向上策や農政のあり方について伺う。また、新自由主義的な企業優先策が家族農業を衰退させる中で、国連が決議した「家族農業の10年」をどう捉え、政策に活かしていくのか伺う。

答 食糧・農業政策については、食糧の安定供給の確保と農業の持続的な発展を目指す国の政策を踏まえながら、本市の農業振興を図っていききたいと考えている。また、農地を担い手へ集積し、規模拡大を進め、国内における生産、安定供給の基盤確保と農業経営の多角化を図り、農産物の消費拡大に向けた食育の推進等の取り組みにより食糧自給率の向上や農業振興に繋がるものと考えている。

国連では世界の食糧のうち約8割が一户の家族で営んでいる家族農業とされており、日本においても家族農業は農

業の中心的形態であると認識している。市としては、家族で経営方針や役割分担を決め、皆が働きやすい環境などについて取り決める家族経営協定を推進し、意欲とやりがいを持って経営できる魅力的な農業に取り組んでいきたいと考えている。



○学校統廃合の計画の推移・進捗について

問 実施計画では本納地域で3小学校を統合とあるが、直近の計画では本納中学校教室の一部利用、校舎増設により本納小学校・新治小学校の2校を先行して統合するとしており、明らかに異なる実施計画との整合性を問う。また、「小中一貫校も視野に」と表現しながらも、実際は強行していく、その背景は。

答 教育委員会では、第一次実施計画に基づいて、現在も学校再編を進めているところであり、まずは小規模化の解

消が必要となる新治小学校と本納小学校を統合し、将来的には豊岡小学校を加えて、実施計画のとおり3つの小学校を統合していく予定である。

小中一貫教育については、学校再編審議会でも意見として出されており、本納地区における特色ある教育を推進していくために検討してきたところである。

その他の質問事項

(飯尾 暁議員)

- ・職と農業の振興について
- ・学校統廃合の今後の取り組み(事業の進め方・考え方)について

竹本 正明議員

(政明クラブ)

○児童虐待防止について

問 先般野田市において、小学4年生女兒が両親からの虐待を受けて死亡した。人として憤りを禁じえなく、この件は政府をも動かす事件となった。本市における虐待事例はどのくらいあるのか、また、防止対策にどのような取り組みをしているのか伺う。

答 昨年度の本市に関わる新規の児童虐待相談件数は250件

となっており、内訳としては市が112件、東上総児童相談所が138件となっている。

児童虐待の原因として、保護者の育児不安や養育知識の不足、また、子どもの発達障害に関する正しい理解の欠如などが挙げられることから、虐待の予防に向けた取り組みとして、発達の心配のある子どもを持つ保護者を対象としたしつけの教室や個別相談の開催、また、養育支援訪問員が家庭訪問を実施し、育児不安のある保護者の様々な相談を受けながら助言・指導を行うなど、療育や養育に関する各種支援事業を実施している。

また、周知・啓発として、毎年11月の児童虐待防止推進月間に合わせた駅頭啓発活動のほか、広報・ホームページや子育てガイドブックを活用し、各種相談窓口の情報提供を行っている。



○新市民会館建設について

問 市民会館もついに3月をもって閉館となる。私は約10年に渡って新市民会館建設準備のための資金作りを提言してきたが、ようやく今議会に基金創設の議案が提出された。新市民会館建設の是非を市民に向けて明言してほしいと考えるが如何か。

答 新市民会館は、基本計画において各施設を「多機能化」、「重ね使い」することによりコンパクト化を図っているが、それでも多額の事業費がかかることとなる。

市長就任以降、財政再建を進めてきたが、持続可能な市政運営のためには、引き続き他の事業と同様に財政状況を考慮しながら、慎重に進める必要がある。

そのような中ではあるが、新市民会館は文化芸術活動と創造の拠点であり、交流を生み出す市民の居場所として、ぜひ必要だと認識しているもので、茂原らしい施設の建設に

その他の質問事項

(竹本 正明議員)

- ・令和元年度予算について
- ・市営球場安全マットの設置について
- ・原付の「モバリ」ナンバープレートの発行状況について

向け、整備手法の更なる検討を重ね、着実に進めていきたいと思います。

小久保ともこ議員

(公明党)

○市長の基本姿勢について

問 近年、全国的に自然災害が多発しており、総合計画に掲げた「安心・安全なまちづくり」は最優先すべき課題である。市長の目指す「災害に強いまち」を構築するため、今後どのように取り組むのかを伺う。

答 災害に強いまちを構築するには、まず災害対応を重点的に担う部署の強化が必要であると考えている。近年の災害等の発生状況に鑑み、防災対策を強化し、市民からも組織的に分かりやすくするため、4月から防災対策室を防災対策課として位置付け、災害対応を図っていく予定である。

取り組み内容としては、出前講座や防災訓練を充実し、市民の防災意識や災害への対応力の向上を図るとともに、地域防災計画や業務継続計画等について、実効性を向上させていく。

○財政運営について

問 資金の調達と運用、そして財務を一体として捉え、全体の効率性を高める財務戦略が重要と考えるが、本市では資金調達及び運用管理にどのような方針で取り組んでいるのか。また、先進都市での取り組みを参考に、本市においても「財務活動管理方針」を定め、効率性を高めるべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 市債による資金調達については、民間資金に比べて借入利率の低い公的資金を優先して利用することにより、利息負担をできる限り軽減するよう努めている。しかしながら、各地方公共団体の借入予定額が国の見込んだ借入総額を上回った場合は借り入れることができないので、この場合は指定金融機関及び収納代理金融機関による見積み合わせを行い、一番低い利率の提



示があった金融機関から借り入れを行っている。将来への負担を少しでも軽減できるよう、今後とも低利での資金調達に努めていく。

また、資金管理において、本市では資金調達を財政課、資金運用については独立した立場から会計課が所管しているが、一体的な取り組みを行っている団体もあるので、今後参考にしたいと考えている。

その他の質問事項

(小久保 ともこ 議員)

- ・茂原市総合計画について
- ・幼児教育の無償化について
- ・茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

山田 広宣 議員

(公明党)

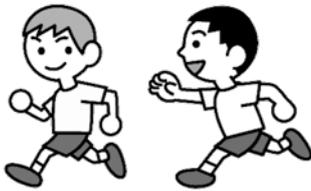
○空家等の対策について

問 五郷福祉センター前の火災で焼失した相続人不在の空家の最終的経緯と結果、行政の事務的負担、経費的負担について伺う。また、1月に五郷幼稚園北側で発生した火災のように、焼失したまま残る空家は何らかの対策が必要と考えるが、市の見解を伺う。

答 当該地は、相続財産管理

人に対して、できるだけ費用負担の少ない方法で処分をお願いし、手続きを進めた結果、平成30年10月末に第三者と現況のままでの売買契約が成立し、現在、事務手続きの途中である。事務的負担については、選任された相続財産管理人が裁判所との手続きを全て行ったため、職員の負担の軽減が図られた。また、経費的負担については、相続財産管理人との委任契約費用等が発生したが、土地建物の売却費から必要経費を除いた金額が市へ納入され、負担の軽減が図られた。

なお、原則として所有者死亡の個人財産については、相続人が管理責任を負うことになっている。したがって、質問のように焼失した状態で放置された場合には、相続人へ特定した後、全ての相続人へ指導していくことになるかと考えている。



○学童クラブについて

問 現在の実態や今後の想定から学童クラブの定員を増やすべきと考えるが、市は何か方策を検討しているのか、定員を増やせない要因は何かを伺う。また、夏休みの夏期学童クラブの定員枠も増やすべきであり、対応策を伺う。

答 市としても待機児童の解消は重要な課題と捉えており、学校施設の活用や専用建物の新設について、順次検討、実施している。定員を増やせない要因としては、学童利用のニーズが多い小学校区では学校の教室自体が不足し、余裕教室の確保が困難であること、民設学童クラブについては大部分が保護者会の運営であるため経営基盤が弱いこと、また、支援員の確保が困難であることが考えられる。

また、総合市民センターに開設している夏期学童クラブについては、毎年多くの方から申し込みがあり、定員増の必要性については市も認識している。施設のスペースも限られているが、人員配置の見直し等により一人でも多くの方の受け入れにつながるよう、事業受託者と協議していく。

その他の質問事項

(山田 広宣 議員)

- ・地域活性化・シティブロモーションについて
- ・ロケーションサービスについて

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議員)

○子どもの虐待について

問 子どもの虐待防止には、各機関が連携し、早期発見することが重要であるため、その機関が疲弊していたのでは事態は改善できない。市の窓口である子育て支援課における児童福祉士などの専門職の確保や職員増、研修の充実についてどのように認識し、取り組んでいくのか伺う。

答 本市では、児童虐待などの情報共有や連携を図るため、児童相談所、警察、学校、民生委員など、子どもに関わる関係機関で構成された「要保護児童対策地域協議会」を設置している。

また、市町村は専門職の配置が義務付けられており、本市においては現在保健師と教員免許保有者を配置しているが、虐待対応には更なる知識や専門性が必要とされること

から、県及び児童相談所が主催する研修会等に積極的に参加しているところである。虐待に対する社会的意識の高まり等により相談件数は年々増加傾向にあるので、専門職を適切に配置し、人員体制の整備を図るとともに、研修会等への積極的な参加により知識の習得を図り、増加する相談業務に対応していきたいと考えている。



○学童クラブについて

問 学童クラブは質の確保や事業内容の向上のため、児童数や設置規模、人員配置が条例で定められている。しかしながら、大規模化の解消や30人も存在する待機児童の解消、指導員の処遇改善が依然進んでいない。これらのことに対応するための、市の取り組みについて伺う。

答 市内学童クラブには、平成30年4月1日時点で公設6クラブ、民設13クラブ、合計19

クラブに612人が在籍しており、待機児童の状況は、同時点で公設学童クラブで6人、民設学童クラブで24人、合計30人となっている。

女性の社会進出等に伴う利用申し込みの増加に連動して、待機児童数についても増加傾向にあるものと認識しており、その解消については、学校施設や公共施設の活用により受け皿の確保を進める必要があると考えている。

平成29年度には西町の学童クラブ、本年度は本納学童クラブについて、それぞれ学校の余裕教室への移設を実施し、来年度には東部小学校の敷地内に専用建物新設を予定しており、学校施設の活用については、施設管理者である教育委員会と円滑な実施に向けての協議を行っている。

また、指導員の安定的な配置のためにも処遇改善は必要を取り組みと考えているが、各クラブの運営状況に配慮しながら、今後の課題として調査・研究していく。

その他の質問事項

(平 ゆき子 議員)

- ・長生病院の抱える課題について
・AEDについて

石毛 隆夫議員

(公明党)

○防災・減災対策について

問 昨年末に東部小学校で行われた避難所モデル展示での今後に向けた課題は何か。また、災害が発生し、自力で復旧・復興するのが困難な場合に、他の自治体等から職員や支援助物資等を効率的に受け入れるため、本市においても、受援計画の作成が必要であると考えるが、市の見解を伺う。

答 東部小学校での避難所モデル展示に際して、避難所運営等検討委員会において8回の会議を開催し、避難所の開設、運営準備についての検討を重ねたものであり、この成果を他の地域の避難所準備にいかんにか反映していくかを大きな課題と捉えている。また、今回は概ね必要と思われる物資を予め準備して展示を行ったが、全ての物資を備蓄しておくことは物理的に不可能であるため、今後は防災備蓄倉庫の収容能力や予算面を考慮して、何を優先して準備、備蓄していくか検討が必要だと考えている。

受援計画については、千葉県が平成31年3月に「千葉県大規模災害時応援受援計画」を策定予定であり、他の自治体も策定の方向で検討しているため、今後、策定に向けて検討していく。



○再生可能エネルギーについて

問 災害の防止、環境及び景観の保全、市民の安全・安心の確保のため、本市の現状に合わせて太陽光発電設備設置に関するガイドライン等を作成する必要があると考えるが、市の見解を伺う。

答 平成31年1月末現在、千葉県内において、太陽光発電設備設置に関する自治体独自の条例を制定しているのは6市町、ガイドライン及び要綱を策定しているのは4市町である。今後は関係部署間で連携を

令和元年度予算の概要

(単位：千円、%)

Table with 5 columns: 区分, 令和元年度 ①, 平成30年度 ②, 増減額 ③(①-②), 増減率 ③/②. Rows include 一般会計, 特別会計 (国民健康保険事業費, 下水道事業費, etc.), and 合計.

\*特別会計下水道事業費は、令和元年度から公営企業会計へ移行

Table with 5 columns: 区分, 令和元年度 ①, 平成30年度 ②, 増減額 ③(①-②), 増減率 ③/②. Rows include 公営企業会計 (下水道事業会計, 収益的収支, 資本的収支).

図り、住民の意見も参考にしながら、市独自のガイドライン等の策定に向けて取り組んでいく。

その他の質問事項

(石毛 隆夫 議員)
・認知症施策の推進について

議案の概要

予算関係

◎平成30年度茂原市一般会計補正予算(第4号)

条例関係

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に10億1353万9千円を追加し、その総額を307億6838万8千円とするもので

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億6292万7千円を追加し、その総額を102億3691万7千円とするもので

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億6292万7千円を追加し、その総額を102億3691万7千円とするもので

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億6292万7千円を追加し、その総額を102億3691万7千円とするもので

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億6292万7千円を追加し、その総額を102億3691万7千円とするもので

〔内容〕 歳入歳出予算の総額に1億6292万7千円を追加し、その総額を102億3691万7千円とするもので

〔内容〕 森林経営管理法の施行に伴い、森林整備等の経費として交付される森林環境譲与税を基金として積立てるため、新たに条例を制定するものです。

正する条例の制定について

〔内容〕 働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律の成立に伴い、所要の改正をするものです。

一部を改正する条例の制定について

〔内容〕 地元自治会からの要望により南吉田児童遊園を廃止するため、所要の改正をするものです。

その他

〔内容〕 市民の一般交通の利便性を向上させるため、12路線の市道認定をするものです。

特別委員会を設置

令和元年度一般会計の予算審査を行う予算審査特別委員会が3月1日に設置され、その審査が3月5日から6日にかけて行われました。

令和元年度一般会計 予算審査 特別委員会委員

|      |         |
|------|---------|
| 委員長  | 山田 広宣   |
| 副委員長 | 岡 沢 与志隆 |
| 委員   | 飯 尾 暁   |
| 委員   | 大 柿 恵 司 |
| 委員   | 向 後 研 二 |
| 委員   | 杉 浦 康 一 |
| 委員   | はつたに 幸一 |
| 委員   | 中山 和 夫  |
| 委員   | 山 田 きよし |
| 委員   | ますだ よしお |
| 委員   | 三 橋 弘 明 |

平成31年第1回定例会 議員別表決結果一覧

| 議案名等 | 議員名等                                      | 審議結果    | 飯尾 | 石毛 | 岡沢  | 大柿 | 平   | 杉  | は   | 小    | 田     | 山  | 金   | 中   | 山   | 細   | 鈴   | ま   | 竹    | 常   | 市   |
|------|---|---------|----|----|-----|----|-----|----|-----|------|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|
|      |   |         | 暁  | 隆夫 | 与志隆 | 恵司 | ゆき子 | 研二 | 浦康一 | たに幸一 | 久保ともこ | 畑毅 | 田正志 | 坂正志 | 山和夫 | 山和夫 | 菜穂子 | 木敏文 | だよしお | 橋弘明 | 泉健一 |
| 第1号  | 平成30年度茂原市一般会計補正予算(第4号)                    | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第2号  | 平成30年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第1号)           | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第3号  | 平成30年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)          | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第4号  | 令和元年度茂原市一般会計予算                            | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第5号  | 令和元年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算                   | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第6号  | 令和元年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算                   | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第7号  | 令和元年度茂原市特別会計駐車場事業費予算                      | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第8号  | 令和元年度茂原市特別会計介護保険事業費予算                     | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第9号  | 令和元年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算                  | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第10号 | 令和元年度茂原市下水道事業会計予算                         | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第11号 | 茂原市森林環境整備基金条例の制定について                      | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第12号 | 茂原市民会館等建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について        | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第13号 | 茂原市空家等の適切な管理に関する条例の制定について                 | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第14号 | 茂原市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について                  | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第15号 | 茂原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について     | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第16号 | 茂原市土地開発基金条例の一部を改正する条例の制定について              | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第17号 | 茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について         | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第18号 | 茂原市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例の制定について            | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第19号 | 茂原市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について              | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第20号 | 茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について              | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第21号 | 茂原市交通遺児及び母子家庭等奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 賛成多数 | ×  | ○  | ○   | ○  | ×   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第22号 | 茂原市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について               | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第23号 | 茂原市準用河川占用料条例の一部を改正する条例の制定について             | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第24号 | 茂原市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について                | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 第25号 | 茂原市道路線の認定について                             | 可決 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |
| 陳情   | 第1号 市道拡幅に関する陳情                            | 採択 全会一致 | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○    | ○     | ○  | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○   |

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

| 20日(木)    | 14日(金)      | 13日(木) | 12日(水) | 6月5日(水)                               | 月日                     |
|-----------|-------------|--------|--------|---------------------------------------|------------------------|
| ・議案等の総括審議 | ・議案質疑後委員会付託 | ・一般質問  | ・一般質問  | ・会期の決定<br>・議案の上程説明<br>・請願・陳情の上程後委員会付託 | 会議内容(予定)<br>会議録署名議員の指名 |

次回の定例会は  
**6月5日(水)から**  
開催されます

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができまますので、市政の運営や議員の活動状況などを理解するため、お気軽におこしください。

傍聴を希望される方は本会議当日、議会棟3階の議会事務局で住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。なお、傍聴者定員は74人です。

**議会の傍聴に  
おいしくください**

第三回議会報告会を開催しました

2月2日(土)に、第三回

議会報告会を市役所市民室にて開催しました。この議会報告会は、市民の皆様によりわかりやすく、より開かれた議会を目指して、平成28年4月より施行されました茂原市議会基本条例で、年に一回以上開催するように定められています。

今回の報告会は市議会議員22名全員が準備や運営、発表に携わり、当日は44名の方にご参加いただきました。

報告後の質疑応答・意見交換でいただきました数多くのご意見・ご要望等は、今後の議会活動に反映させていただきます。



【当日の日程】

一、開会のことば

中山 和夫 副議長

二、議長挨拶

三橋 弘明 議長

三、趣旨説明

前田 正志 議運委員長

四、各委員会の報告

○常任委員会の審議について

・総務委員会

・教育福祉委員会

・建設経済委員会

・特別委員会の審議について

○予算審査特別委員会

・竹本 正明 委員長

・決算審査特別委員会

・平 ゆき子 委員長

・茂原駅周辺活性化特別委員会

・市原 健二 委員長

・市民会館建設特別委員会

・竹本 正明 委員長

五、質疑応答・意見交換

六、閉会のことば

中山 和夫 副議長

詳しい内容は市議会ホームページに後日掲載します。また、ご希望により議会事務局で報告書を閲覧することができます。

会場参加者からの主なご意見・ご要望・ご質問等

○意見・要望

・耕作放棄地の対策に議会でもしっかかり取り組んでほしい。

・一宮川の洪水対策は、上流部の流れを妨げないように進めてほしい。

・新市民会館で検討中の可動式の座席については、ネジが壊れる等、部品のメンテナンスが面倒とのこと。十分に検討してほしい。

○質問

Q 東京のバス会社と協同して、オリンピックやアクアラインを活用したバス路線を開設してはどうか。

A 昨年5月から11月にかけて茂原駅から木更津のアウトレットパークまでの高速バスの実証運行を実施した。結果を踏まえ、検討していく。

Q 『2025年高齢者施設が足りる自治体、足りない自治体』との週刊誌の記事があった。回答のあった全国275自治体のうち、本市は下から15番目。この記事への見解は？

A 記事の内容を詳しく承知していないので回答は難しいが、高齢者福祉の充実に引き続き努めていく。

○議会報告会について

・参加者からの意見を聞く時間を長くしてほしい。

・分かりやすく勉強になった。

○各委員会報告について

・委員会や本会議での採決状況の説明がほしい。

・各委員会の報告の時間は短

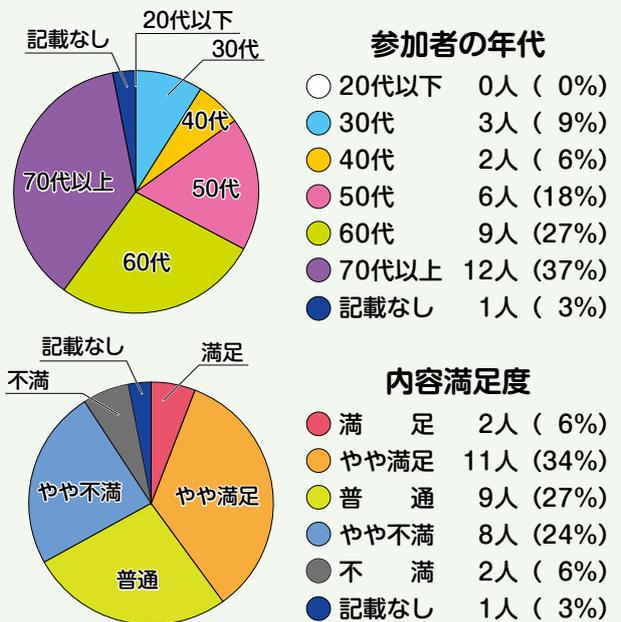
○その他の主な要望等

・新市民会館は多目的に利用できるようにしてほしい。

・新市民会館の建設場所、建設費、維持費については慎重に検討してほしい。

・いただいたご意見・ご要望につきましては、市の対応が必要なのは各部署にお伝えし、報告会の運営についてのご意見等は、今後報告会を開催する際の参考にさせていただきます。

アンケートの結果 (回答者33名)



くてよいのではないかと